

生活情報科通信-01

3年生 京都研修～着物体験・坐禅体験・写経体験・お抹茶体験～



最後に棒（警策けいさく）体験



三年坂・二年坂・高台寺・ねねの小径・八坂の塔・金剛寺庚申堂

退蔵院での坐禅体験

1日目 7時30分に学校を出発し、9時から着物を着てグループ毎に東山散策。16時から妙心寺退蔵院で坐禅体験。旅館では、レポート作成。「美しいもの」5つ先生が納得したら合格です。

・退蔵院では、厳しい修行のお話を聞きました。中でも12月1日から8日までは全く寝ないで坐禅をされるそうです。東京大学、大学院卒業後3年間、どれだけ厳しい修行でも辞めたいと思ったことはなかったそうです。「今の環境を幸せだと思い、やり続けてこられた。」と聞いて、どんな環境でも、自分を見つめやり遂げられる人はカッコいいと思いました。「いつでも楽しめる人が最強」という言葉を聞いて、私もしんどい時もプラス思考で楽しもうと考え方も変わりました。とても貴重なお話を聞かせていただきよかったです。 3年 岡本梨々花



三年坂着物を着て5時間…疲れました。

2日目 6時30分、旅館を出て東本願寺の法要に参加しました。戻って朝食後、バスで雲龍院へ。お清めをして2か所に分かれてお写経をしました。終わった人から、お抹茶をいただきました。午後は嵐山散策でした。

・コロナで2回延期となり、やっと実施できることとなり、感謝の気持ちでいっぱいです。「ありがとう」のアンテナを常に張って責任ある行動を心掛けました。



嵐山散策 竹林 ～「美しいもの探し」

今回の京都研修では、いろいろな友達と話すきっかけができました。いつも班決めでは、仲の良い子で固まってしまうけれど、今回は、東山散策・旅館・嵐山散策と班が決められていたので、今まであまり話さない子と話し、その子の良いところや面白い所を見つけられました。グループで話し合って行動することで、自分から会話に入っていくことができ、少し積極的になったと思います。

また、京都を観光していく中で、日本独特の文化に触れたり、心の底から美しいと思えるものを見つけることができました。なぜ美しく感じたのかと考えて言葉にすることで本当の良さが分かった気がしました。しかしまだしっかりと表現しきれていないので、これから練習していき、自分の思ったことを相手に分かり易く伝えられるようになりたいです。 3年 足立 芽依



雲龍院 ～ 写経体験

家庭クラブ総会

会 長：前田 菜緒
副会長：大久保明凛
達可 葵衣

書記：宮崎優里菜
庶務：桑村 侑
西脇 もも

会計：藤井 美優
野元 梨央

クラス役員
宮崎 千咲
畑田 桜花

＜校長先生より＞ 皆さんには、出来ないこと、できなかったことを嘆くのではなく、今ある現状をチャンスだと考え、今できることをとことんやって、自分たちができることにチャレンジしてほしい。そして、自分たちでデザインを考え、新たなものを企画し、更なるレベルアップを目指してほしい。さまざまな発想ができている皆さんには、活気あるまちづくりができると期待しています。

＜家庭クラブ生徒会長あいさつ＞

私たち生活情報科は、家庭科で学んだ知識や技術を活かし、学校生活や地域生活の課題を解決するための活動を行っています。

私は、様々な活動において1年生から3年生全体で学年の枠を超え、共に活動できる家庭クラブを誇りに思っています。コロナの流行で思うように活動できなかったこの2年間。そんな中でも先輩方が繋いでくださった伝統を大切に、今の生活情報科の私たちだからこそできる新たなことに挑戦していきたいと考えています。また、全員がやりたいこと、頑張りたいことなど目標を見つけ一緒に活動できる場を増やしていきたいです。

1年生の皆さん、高校生活には慣れましたか。私たちも入学当初は初めてのことばかりですごく不安でした。しかしたくさんの場面で先輩方が声をかけて下さりとても安心したのを覚えています。まだまだ不安なことが多いと思いますが、この1年は新しいことを知り、学ぶチャンスのときです。ぜひ家庭クラブ活動にも積極的に参加してください。

2、3年生はこの1年を、後悔のないように『誰かが』ではなく『みんな』で協力して最高の活動ができるように頑張りたいです。

今年は全国家庭クラブの研究発表があります。新たに防災について考え、たくさんの人の防災への意識向上を目指し、私たちも些細なことから防災を取り入れて過ごしていきたいです。

そして昨年から活動する場を提供してもらっている丸山邸を私たちがより良くし、地域交流を広げていける活動していきたいです。

会長として、頼りない部分が多いと思いますが、副会長や役員とともに生活情報科全体を引っ張っていけるよう努めていきたいと思っています。みんなで楽しく取り組んでいけるように精一杯努力し頑張ります。1年間よろしくをお願いします。 3年 前田 菜緒



現在ダンスチームは、7名です。文化祭に向けて、連休明けから、本格的にダンスの練習と衣装づくりに取りかかります。興味ある人は声をかけてください。いつでも大歓迎です！



5月9日(月) 3:50～

播州織プロジェクト 会議 (代表者)

コットン班：C棟 被服室Ⅱ 藤原実咲
房 耳 班：C棟 被服室Ⅱ 中尾美咲
アクセサリー班：B棟 被服室Ⅰ 西田蓮杏
は ぎ れ 班：B棟 被服室Ⅰ 吉川奈瑞菜
＊参加できない人は

代表者に直接連絡してください。

・先輩方の発表されている姿を見て、自分の事だけで手一杯になってしまうのではなく、もっと周りを見ないといけないことを学びました。

いろいろな考え方、今しかできない生活情報科での時間をもっと大切に、この活動を通して、友達・先輩・後輩との繋がりをもっと増やしていきたいと思いました。

2年 達可 葵衣



ー 親子ソーイング教室 ー

防災頭巾座布団づくり

4月2日(月) みらいえ にて

急遽参加することになり、不安でしたが午前中に先輩方に教えてもらいながら、実際に防災頭巾座布団を作りました。時間内に完成させるためにはどうしたら効率よくなるか、縫う順番や補助の仕方を考えながら作りました。私が担当した子は、幼稚園の女の子で、ミシンを触るのは初めてでした。最初は紙を縫いながらミシンの使い方を教えました。緊張していましたが、布を選ぶ時に、「好きな色は何色かな？」とかさりげない声掛けをしながら、だんだん打ち解けて話ができるようになりました。アイロンがけは危ないかと思っていましたが、女の子がやってみたいと言っていたので、一緒に持ってやけどをしないようにアイロンがけをしました。ミシン縫いも、どんどん縫っていくうちに、上手になって楽しそうに作ってくれました。本当に今度小学校1年生だと思えないくらい上手に完成してとても嬉しそうで、隣に座って見ておられた保護者の方も喜んでおられました。出来上がってからは、ずっと持っていてくれて、被ったり、何度も「ありがとうございました。」と喜んでくれ、私もとても嬉しくて参加して本当によかったなと思いました。ものづくりの楽しさや地域の方と交流する楽しさを改めて感じることができました。参加してくださった方に、播州織を身近に感じてもらえる機会にもなると思いました。

私は今回参加するまで、どんなことをやっているのか、親子ソーイング教室に何回も来てくださるリピータさんがいることや、行きたくても先着順でいけないほど人気がある活動だと知りませんでした。クラスの中でも知らない人が多いので、イベントに参加したら内容や感じたことを伝える機会を作っていけたらいいと思いました。 2年 藤井 美優

